

バグダッド 日誌 (12月11日)

- イラク軍育成への道険し？
今朝、食堂の出口で米海兵隊員と出くわした。厳つい感じの軍曹だった。歩きながら話をした。
彼：(目の前にある建物を指差し、) 私はその建物で働いている。
私：イラク軍のHQなのか？
彼：そうだ。
私：どんな職務を担当しているんだ？
彼：イラク軍に対する訓練アドバイザーの一人だ。
私：イラク軍の成長が著しいのは君のおかげだね。
彼：イラク軍の成長が著しい？ そんなことはない、とても大変だ、苦労している。
私：えっ、何で？ 報告では成長著しいと聞いているよ？
彼：イラク軍人は軍隊というものが解っていない。まるっきりなっちやいない。
だからオレはいつも彼らに対し「Be Army」を連発している。
私：それって本当？
彼：もー大変だよ。日本もイラク軍の訓練を手伝わないか、そうすれば我々の苦労がわかるよ。
(振り返りもせず、すたすたとイラク軍HQに向かう彼)
私：・・・？ 精強イラク軍育成の道は険しい……ようだ。
- 日本人LO全米デビュー？
・ 多国籍軍司令部のあるバース内の1階のロビーに大きなクリスマスツリーが飾られた。今朝、そのツリーの装飾のライトの点灯式が行われた。多国籍・多宗教の軍人達が集まって、盛大に行われた。テレビ局のカメラまであった。
・ 日系人の米軍中佐が、「一緒に写真撮ろうよ」と誘いに来た。ツリーの前で写真を撮っていると、コアリッション事務所長以下いつものLO達も一緒に撮ろうとバチリ。日本生まれの米空軍大尉と一緒に写真を撮っていた時、テレビカメラが私たちを撮っていた。同時に、スターズアンドストライプ紙の記者らしき人もカメラを向けていた。
・ ○は、広報のスタッフから依頼され、カメラの前で「メリークリスマス・アメリカ」と全米に向けメッセージを述べた。ガッたされるのを覚悟で「日本の皆さんおはようございます。」と頼まれてもいない言葉追加するあたりはさすがである。
・ 選挙を控え大変な毎日の中でも、アメリカ人にとってクリスマスは大切な行事であることを改めて認識した。我々2人の日本人の映像が、テレビや新聞に出るのかどうかは不明だが、自分たちで勝手に全米デビューと思いこんで喜んでいる。

バスラLO日々業務報告(12月11日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢) :
2 特記事項	
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	